

## 自発呼吸用人工鼻 ポーテックス・サーモベント

再使用禁止

### 【警告】

〈適用対象 (患者)〉

- 1) 患者が分泌物過多、肺水腫、出血等の状態になった場合、本品が詰まる恐れがある。分泌物等の付着が観察された場合には、直ちに新品に交換すること [流量抵抗が上昇、あるいは閉塞する可能性があるため]。
- 2) 気道や肺からの分泌物が過多の患者に使用すると、流量抵抗が上昇したり、さらに、長時間使用すれば加湿不足による分泌物の固化から気管切開チューブが閉塞する可能性があるため注意すること。
- 3) 小児に本品を使用する場合は、細心の注意を払うこと [部品を取り外してしまったり、飲み込んだり吸い込んでしまった場合、有害であるため]。

〈使用方法〉

- 1) 分泌物が溜まったり、エレメントが目詰まりを起こしたときは、直ちに本品を交換すること。どのような状況においても、詰まりを取り除こうとしないこと [詰まりを取り除こうとすると、エレメントの損傷や閉塞等により、患者の換気を妨げる原因となるため]。
- 2) 咳込み等によりエレメントが一部外れたり、完全に外れた場合には、ハウジングにエレメントを戻すことはせず、新品に交換すること。どのような状況においても、エレメントは交換しないこと [エレメントが詰まったり、感染する恐れがあるため]。

### 【禁忌・禁止】

再使用禁止

〈適用対象 (患者)〉

- 1) 自発呼吸のある患者以外には使用しないこと。

〈使用方法〉

- 1) 本品をバクテリアフィルタとして使用しないこと [バクテリアフィルタとしての機能を有していないため]。
  - 2) エレメントに触れないこと [エレメントの流量抵抗が変化してしまうため]。
  - 3) 本品に水分や薬液等を加えないこと。
- 〈併用医療機器〉
- 1) ネブライザと併用しないこと [併用するとエレメントが目詰まりを起こし、患者が呼吸困難を起こすことがあるため]。
  - 2) 加湿加湿器と併用しないこと [エレメントは、加湿加湿器との併用により閉塞し、換気が困難となる恐れがあるため]。

### 【形状・構造及び原理等】

〈形状・構造〉

100/570 サーモベントT



・サーモベントT

本品は、15mmコネクタ付属の気管切開チューブに接続して使用する自発呼吸のある患者用の人工鼻である。本品は、15mmコネクタを有するハウジングと二酸化ケイ素及び塩化カルシウムを含有するエレメント (紙) から構成される。

推奨一回換気量：70mL以上

死腔：11mL

・サーモベントO<sub>2</sub>

本品は、サーモベントT専用の酸素供給用アタッチメント。ハウジング部とチューブ部から構成される。

100/575/010 サーモベントO<sub>2</sub>



〈原理〉

・サーモベントT

本品を気管切開チューブの15mmコネクタに接続し、呼気時に本品のエレメントに捕捉された熱と水分を、吸気時に放出することで吸気ガスを加温・加湿することができる。

・サーモベントO<sub>2</sub>

本品のハウジング部を、サーモベントTのハウジングに被せるようにはめ合わせ、チューブを酸素供給源に接続することによって、サーモベントTによる加湿加湿された吸気ガスに酸素ガスを供給することができる。

〈原材料〉

サーモベントO<sub>2</sub>は、ポリ塩化ビニル (可塑剤：フタル酸ジ-2-エチルヘキシル) を使用しています。

〈滅菌方法〉

エチレンオキシドガス滅菌、放射線滅菌

### 【使用目的又は効果】

〈使用目的〉

自発呼吸のある気管切開チューブ装着患者において、気管切開チューブの15mmコネクタに接続し、患者の呼気の熱と水分を捕捉し、これらを利用して吸気ガスを加温及び加湿する。

### 【使用方法等】

〈使用方法〉

1. 本品を、気管切開チューブの15mmコネクタに接続します。
2. 補助的に酸素投与が必要な場合には、サーモベントO<sub>2</sub>を使用します。
3. 医師の診断に基づき、最低でも1日1回はサーモベントTを新品と交換します。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- 1) 患者の加湿要件や本品の死腔が与える影響を、個々の患者毎に専門医が評価した上で本品を使用すること。使用の際は本添付文書及び専門医の適切な治療法に準じて使用すること。

### 【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 開封後、直ちに使用すること。使用しなかった場合は、再滅菌せずに廃棄すること。
- 2) 本品はポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ-2-エチルヘキシルが溶出する恐れがあるので注意すること。
- 3) 粘性の痰の凝固や粘性性の閉塞が進行している状況では、使用前に必ず適切な処置を行うこと。
- 4) ISO基準に適合したコネクタを具備した気管切開チューブの15mmコネクタに接続して使用すること。
- 5) 使用前及び使用中には、本品と呼吸回路との接続が確実で、リーク及び閉塞がないことを確認すること。
- 6) 分泌物の付着等がもたらす人工気道 (気管切開チューブ等) やサーモベントTの閉塞によって合併症を引き起こさないよう、分泌物の付着の状態及び患者の容態を常に観察すること。合併症が発生した場合は、速やかにサーモベントTを取り除き、新品に交換すること。
- 7) サーモベントTを使用中に補助的酸素投与をする場合は、専用のサーモベントO<sub>2</sub>を使用すること [正常に酸素投与が行われない恐れがあるため]。
- 8) サーモベントO<sub>2</sub>はサーモベントT以外に用いないこと [正常に酸素投与が行われない恐れがあるため]。
- 9) 気管切開チューブとの接続が適切であることを確認すること。接続部の取り外しには、専用の取り外し器具 (トラックウェッジ等) の使用を推奨する。

〈不具合・有害事象〉

本品の使用に際して、以下の不具合が発生する可能性がある。

1) その他の不具合

- ・エレメントの飛び出し

〈その他の注意〉

- 1) 本品は絶対に洗浄、滅菌、再使用しないこと [洗浄剤溶液でフィルタエレメントが濡れると呼吸抵抗が増加する、又は有害な残留物を貯留させたり、感染性物質を伝播させる恐れがあるため]。
- 2) 院外で本品を使用する際には、専門の医療従事者は安全な使用方法と操作方法の説明を行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

本品を保管するときは次の事項に注意すること。

- ・水濡れ、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。
- ・保管時（運搬時も含む）は、過度な傾斜、振動、衝撃等に注意すること。

〈使用期間〉

- ・サーモベントTは24時間を限度に新品と交換すること [流量抵抗が上昇あるいは閉塞する可能性があるため]。又、24時間以内であっても定期的に使用状態を確認し、正常な使用状態を維持できない場合には適宜新品と交換すること [患者の分泌物等で内部が汚れることにより適切な呼吸ルートを確認することができなくなったり、感染症にかかる恐れがあるため]。

〈有効期間〉

- ・本品の包装に記載されている「有効期間」までに使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

\*\*〈製造販売業者〉

**smiths medical**

スミスメディカル・ジャパン株式会社

<http://www.smiths-medical.com/jp/>

\*\*〈問合せ先〉

フリーダイヤル 0120-582-855

\*〈製造業者〉

スミス メディカル インターナショナル Ltd.

Smiths Medical International Ltd.

\*〈国名〉

英国

〈被包に記載されているシンボルの説明〉

シンボル	定 義
	再使用禁止
	注意
	エチレンオキサイドガス滅菌済
	放射線滅菌済
	ロット番号
	有効期間
	品番
	天然ゴムラテックスは使用していません
	可塑剤としてDEHPを使用しています
	高温および直射日光を避けて保管すること
	多湿および水濡れを避けて保管すること
	包装破損時使用不可
	数量